

## トレードワルツが、日 ASEAN 経済共創ビジョン発表後 第 5 弾の協業 MoU をベトナム FPT コーポレーションと締結

株式会社トレードワルツ

貿易情報連携プラットフォーム「TradeWaltz<sup>®</sup>」(注 1)を運用する株式会社トレードワルツ(以下:トレードワルツ)は、ベトナム大手 IT 企業で当地税関システム運営者 かつ ベトナム初の貿易プラットフォーム TradeFlat を開発した FPT コーポレーション社(以下「FPT 社」)と覚書を締結したことをお知らせいたします。2023 年 8 月 22 日に発表された日 ASEAN 経済共創ビジョンにおいて、ブロックチェーン上で日 ASEAN の貿易手続きをデジタル化し、繋ぐコンセプトが発表されてから、ブルネイ、タイ、シンガポール、インドネシアに次ぐ 5 カ国目の協業 MoU となりました。これにより ASEAN10 カ国のうち 5 カ国と本格的なシステム連携に向けて着手したこととなります。



### ■ 日 ASEAN 経済共創ビジョンについて

日本と ASEAN の友好 50 周年を記念し、信頼の上に、日 ASEAN の安全で豊かで自由な経済社会を実現するべく、政府間協議の中で、今後 50 年の経済共創方針が 2023 年 8 月 22 日に発表されました。  
(<https://www.meti.go.jp/press/2023/08/20230822005/20230822005.html>)

対象となる 4 つの方針のうち「サイバー・フィジカルコネクティビティの強化」では、インド太平洋経済枠組 (IPEF) の具体化や、シームレスな物流網構築に向けた、貿易手続きの撤廃・デジタル化、DFFT (自由で信頼あるデータ流通) を含み、その施策としては「ブロックチェーン技術を活用した、日 ASEAN における商流・物流・金流の貿易手続きデジタル化・連携」が述べられています。トレードワルツは、日本国内で唯一のブロックチェーン上で商流・物流・金流の貿易手続きをデジタル化するプラットフォームとして、この方針に沿って、ASEAN 各国と協働し、日 ASEAN での貿易デジタル化の取組を進めています。

# ASEAN-Japan Economic Co-Creation Vision

## 4 Four pillars of action to realize the vision

### 4.4 'Strengthening cyber-physical connectivity' through the development of physical and institutional economic infrastructure to build a seamless logistics network that will form the basis for the development of the ASEAN economies

- Therefore, in terms of strengthening institutional connectivity for the development of the ASEAN-Japan economic infrastructure, ASEAN and Japan will take advantage of blockchain technology to promote the digitalization of trade procedures for the entire logistics, commercial, and financial flows to build resilient and highly efficient supply chains.

## ■ベトナムとの貿易電子化の取り組み状況

ベトナムは従来より、日本との貿易および貿易電子化において関係性の深い国です。現地で“HONDA”という言葉が“バイク”を示す単語として使われることもある程、日本製品が普及しています。コロナ禍では医療品を中心に日本メーカーがベトナムへの生産設備の移転・分散を推進、日系企業の海外工場設置国として大きな存在感を持っています。

(<https://www.jetro.go.jp/biznews/2014/01/52d8f16ac8708.html>)

弊社トレードワルツが設立された 2020 年には、経済産業省のサプライチェーン多元化等支援事業として、三菱商事プラスチック社のベトナム向け取引において、信用状のやり取りをわが社基盤上で行いました。こうした取組を背景に梶山経済産業大臣(当時)はアイン商工大臣との共同宣言において、日越貿易手続きが貿易プラットフォームで効率されていることを会話しました。( <https://www.tradewaltz.com/news/96/>)

その後、FPT 社やメガバンクと連携した貿易コンソーシアムの設置や、プラットフォームづくりに関して協議を重ねており、2022 年 5 月 1 日には岸田総理のベトナム訪問時、チン首相とセミナーのご挨拶でも「デジタル・トランスフォーメーションにより、幅広い分野で、日越両国が社会的、経済的な課題の解決に協力して対応していくことが期待されます。一例を挙げれば、日越の民間企業双方が協力し、紙で実施していた貿易手続を電子化することにより、効率性を向上させる取組が始まっています。」と述べられました。

([https://www.mofa.go.jp/mofaj/s\\_sa/sea1/vn/page4\\_005582.html](https://www.mofa.go.jp/mofaj/s_sa/sea1/vn/page4_005582.html))

そういった折、FPT 社では金融機関と共に、2022 年 10 月に貿易金融の LC 決済をブロックチェーン上で行う同国初の貿易プラットフォーム「TradeFlat (旧 eTradeVN)」を開発・発表。

(<https://fpt.com/en/news/fpt-tham-gia-vietnam-blockchain-summit-2022>) ブロックチェーン上でエンドツーエンドの LC 業務を処理し、従来の L/C 取引フローと比較して、書類授受にかかる時間を 90%削減し、銀行スタッフの業務処理時間を 50%削減し、生産性と作業効率を 3 倍向上させているとのこと、現在は FPT 子会社の FPT ジャパンホールディングス株式会社によって日本市場でも展開中です。2023 年には、商流や金流の機能拡張のため、TradeWaltz に連携打診を頂き、検討の結果、今回本格的に連携改修を進めることとなりました。

## ■協業 MoU の締結とこれから

2023年10月24日、トレードワルツは FPT 社が開催する最大の自社イベント「FPT Techday 2023」(<https://techday.fpt.com/en>)内で、今後のシステム連携に関する協業 MoU を締結しました。システムの初期的な連携は 2 月末までに完成し、その後ブラッシュアップをしていく予定です。



### 【関係者のコメント】

#### **Truong Gia Binh, Founder & Executive Chairman of FPT Group**

“With the integration of TradeFlat and TradeWaltz, FPT Information System and FPT Japan Holdings aim to achieve the mission of Vietnam's leading technology enterprise - accompanying the Government and Enterprises in developing business activities, becoming a model to digitize global international trade process, contributing to removing barriers in the import-export procedure between enterprises of the two countries. From here, it will create favorable conditions for transitions in the global supply chain and international trade, completing the goal of bringing the two countries' relations to outstanding development in accordance with the vision "Vietnam Accompanying, Looking to the Future - Reaching the Future" - Mr. Tran Dang Hoa - Chairman of FPT Information System affirmed.”

#### **株式会社トレードワルツ 執行役員 COO、CMO 染谷 悟**

「今回、ベトナム FPT 社と協業 MoU を締結できたことを嬉しく思います。ベトナムはトレードワルツ創業の 2020 年に ASEAN 議長国を務め、政府も含めて共に貿易電子化の協議を重ねてきた思い入れ深い国であり、今後 eTradeVN と TradeWaltz の連携を通じて、両国の貿易電子化を実現できればと思います。」

## ■ FPT コーポレーションについて

FPT はデジタル・トランスフォーメーションのパイオニアであり、コンサルティング、テクノロジーおよび通信サービス、ソリューションの提供・展開におけるリーダーです。世界 29 の国と地域で、テクノロジー主導の事業開発戦略と目標の実現を支援しています。

30 年以上にわたりグローバル規模でプロジェクトを実施してきた経験を活かし、お客様が課題や障壁を克服し、デジタル・トランスフォーメーションの旅で最高のパフォーマンスを達成できるよう支援します。AI、ビッグデータ、クラウド、オートメーション、IoT...といった最新テクノロジーをベースに、あらゆる状況においてお客様がプロアクティブかつフレキシブルに業務を遂行できるよう、先進的なテクノロジーソリューションとサービスを提供しています。

詳細については、<https://fpt.com/en> をご覧ください。

## ■ FPT ジャパンホールディングスについて

FPT ジャパンホールディングス株式会社は、ベトナム最大の IT 企業である FPT ソフトウェアの日本法人です。2005 年の設立以来、FJP はベトナムと日本の架け橋として、最新のテクノロジーを活用したサービスやソリューションを通じて、日本のお客様に最大限の価値をお届けしています。

コンサルティングやシステムインテグレーションのパートナー企業とともに、勤勉で創造的かつ柔軟な人材を擁し、毎年目覚ましい成長を遂げているベトナム企業の強みを最大限に活かし、人材不足をはじめとするお客様の課題を迅速に解決しています。

詳しくは <https://www.fpt-software.jp/company-information/fpt-japan/> をご覧ください。

## ■ トレードワルツについて

商号 : 株式会社トレードワルツ

代表者 : 代表取締役 執行役員社長 小島 裕久

所在地 : 〒100-6036 東京都千代田区霞が関三丁目 2 番 5 号 霞が関ビルディング 36 階 WORKSTYLING

設立 : 2020 年 (令和 2 年) 4 月

事業内容: ブロックチェーンを活用した貿易情報連携プラットフォーム「TradeWaltz (注 1)」の SaaS (注 2) 提供

人員数 : フルタイム 63 名

URL : <https://www.tradewaltz.com>

株主一覧: 株式会社 NTT データ / 豊田通商株式会社 / 東京大学協創プラットフォーム開発株式会社 / 住友商事株式会社 / 三菱商事株式会社 / 株式会社 TW Link / 東京海上日動火災保険株式会社 / 豊島株式会社 / 株式会社上組 / 株式会社フジトランス コーポレーション / 三井倉庫ホールディングス株式会社 / 株式会社日新 / 株式会社三菱 UFJ 銀行 / 丸紅株式会社 / 三菱倉庫株式会社 / 損害保険ジャパン株式会社

SDGs への取り組み: 弊社サービスは主に 8,9,12,13,15,17 のテーマについての取り組みを推進しています。



(注 1) 「TradeWaltz」は日本国内における株式会社トレードワルツの登録商標です。

その他の商品名、会社名、団体名は、各社の商標または登録商標です。

(注 2) Software as a Service の略で、ユーザーがインターネット経由で必要なソフトウェア機能を利用する仕組み

**本件に関するお問い合わせ先**

株式会社トレードワルツ 広報・マーケティング部 担当：染谷、齋藤、中尾

Email : [info@tradewaltz.com](mailto:info@tradewaltz.com)

以上